

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 7 部門第 2 区分  
 【発行日】平成 19 年 6 月 7 日 (2007.6.7)

【公開番号】特開 2001-308306 (P2001-308306A)  
 【公開日】平成 13 年 11 月 2 日 (2001.11.2)  
 【出願番号】特願 2000-120920 (P2000-120920)  
 【国際特許分類】

**H 0 1 L 27/146 (2006.01)**  
**G 0 1 J 1/02 (2006.01)**  
**H 0 4 N 5/335 (2006.01)**  
**H 0 1 L 27/14 (2006.01)**  
**H 0 1 L 29/786 (2006.01)**  
**H 0 1 L 31/10 (2006.01)**

【F I】

H 0 1 L 27/14 A  
 G 0 1 J 1/02 B  
 H 0 4 N 5/335 E  
 H 0 1 L 27/14 C  
 H 0 1 L 27/14 K  
 H 0 1 L 29/78 6 1 3 Z  
 H 0 1 L 31/10 G

【手続補正書】  
 【提出日】平成 19 年 4 月 13 日 (2007.4.13)  
 【手続補正 1】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】発明の名称  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【発明の名称】光デバイスおよびその駆動方法  
 【手続補正 2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】特許請求の範囲  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項 1】

光電変換素子とリセット側電源線とダイオード側電源線とリセット信号線と増幅用トランジスタとを有し、

前記光電変換素子の一方の端子は、前記ダイオード側電源線と接続されており、他方の端子は、前記リセット信号線に接続されており、

前記リセット信号線に接続された前記光電変換素子の端子に、前記増幅用トランジスタのゲート端子が接続されており、

前記増幅用トランジスタのソース端子またはドレイン端子の一方は、前記リセット側電源線に接続されており、

前記リセット側電源線と前記リセット信号線とが平行に配置されていることを特徴とする光デバイス。

【請求項 2】

光電変換素子とリセット側電源線とダイオード側電源線とリセット信号線と増幅用トラ

ンジスタとを有し、

前記光電変換素子の一方の端子は、前記ダイオード側電源線と接続されており、他方の端子は、前記リセット信号線に接続されており、

前記リセット信号線に接続された前記光電変換素子の端子に、前記増幅用トランジスタのゲート端子が接続されており、

前記増幅用トランジスタのソース端子またはドレイン端子の一方は、前記リセット側電源線に接続されており、

前記リセット側電源線からは、パルス信号が供給されることを特徴とする光デバイス。

【請求項 3】

光電変換素子とリセット側電源線とダイオード側電源線とリセット信号線と増幅用トランジスタとを有し、

前記光電変換素子の一方の端子は、前記ダイオード側電源線と接続されており、他方の端子は、前記リセット信号線に接続されており、

前記リセット信号線に接続された前記光電変換素子の端子に、前記増幅用トランジスタのゲート端子が接続されており、

前記増幅用トランジスタのソース端子またはドレイン端子の一方は、前記リセット側電源線に接続されており、

前記リセット側電源線と前記リセット信号線とが平行に配置されており、

前記リセット側電源線からは、パルス信号が供給されることを特徴とする光デバイス。

【請求項 4】

請求項 1 乃至請求項 3 のいずれか 1 項において、

前記増幅用トランジスタは薄膜トランジスタであることを特徴とする光デバイス。

【請求項 5】

請求項 1 乃至請求項 4 のいずれか 1 項に記載の光デバイスを用いることを特徴とする電子機器。

【請求項 6】

請求項 1 乃至請求項 5 のいずれか 1 項に記載の前記光デバイスは、人体情報を読み取ることを特徴とする光デバイス。

【請求項 7】

光電変換素子とリセット側電源線とダイオード側電源線とリセット信号線とを有し、

前記光電変換素子の一方の端子は、前記ダイオード側電源線と接続されており、他方の端子は、前記リセット信号線に接続されており、

前記リセット側電源線からは、パルス信号が供給されることを特徴とする光デバイスの駆動方法。

【請求項 8】

光電変換素子とリセット側電源線とダイオード側電源線とリセット信号線と増幅用トランジスタとを有し、

前記光電変換素子の一方の端子は、前記ダイオード側電源線と接続されており、他方の端子は、前記リセット信号線に接続されており、

前記リセット信号線に接続された前記光電変換素子の端子に、前記増幅用トランジスタのゲート端子が接続されており、

前記増幅用トランジスタのソース端子またはドレイン端子の一方は、前記リセット側電源線に接続されており、

前記リセット側電源線からは、パルス信号が供給されることを特徴とする光デバイスの駆動方法。

【請求項 9】

請求項 8 において、

前記増幅用トランジスタは薄膜トランジスタであることを特徴とする光デバイスの駆動方法。

【請求項 10】

請求項 7 乃至請求項 9 のいずれか 1 項に記載の前記光デバイスは、人体情報を読み取ることを特徴とする光デバイスの駆動方法。